



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年7月27日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <https://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 慎也

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 綾 由紀夫 (TEL) 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,908	21.2	399	—	456	—	336	—
2023年3月期第1四半期	7,353	3.8	△60	—	△43	—	△48	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.22	—
2023年3月期第1四半期	△5.23	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	43,921	36,043	82.1
2023年3月期	44,760	36,225	80.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 36,043百万円 2023年3月期 36,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	55.00	95.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	55.00	—	65.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	12.0	600	112.3	650	108.1	400	103.2	43.07
通期	40,000	5.9	2,900	25.7	2,950	24.8	1,980	21.6	213.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	10,903,240株	2023年3月期	10,903,240株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,615,724株	2023年3月期	1,615,689株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	9,287,544株	2023年3月期1Q	9,285,388株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 178,500株、2023年3月期 178,500株、2023年3月期1Q 178,500株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引き締めが続く中、海外景気の下振れによるわが国景気への影響が懸念される一方で、新型コロナウイルス感染症対策の方針転換によって経済活動の正常化が着実に進み、雇用や所得環境が改善する中で景気は緩やかに回復しております。

このような状況にあって当社は、当期が初年度となる中期経営計画「NEXT VISION 2028」に基づき、3つの基本方針「既存間仕切事業の成長」「新規製品の創出」「生産・物流オペレーションの高度化」に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高、受注高、受注残高の全てにおいて高い伸びを記録し、第1四半期累計期間としていずれも過去最高金額となりました。売上高としましては、用途別では首都圏を中心とした主要都市部における旺盛なオフィス需要を背景に、特にオフィスが順調に伸びており、福祉・厚生施設、学校・体育施設、工場も好調に推移いたしました。品目別では、オフィス需要増加により可動間仕切、トイレブース、移動間仕切が好調で、学校・体育施設、工場の需要増加を受けて固定間仕切も好調に推移しております。

売上高全体としては、89億8百万円となり、前年同四半期と比較して21.2%の増加となりました。

利益面につきましては、原材料価格の上昇を受けて進めてきた販売価格の適正化が浸透し、売上総利益率が33.2%（前年同四半期比2.1ポイント改善）となり、営業利益3億99百万円、経常利益4億56百万円、四半期純利益3億36百万円となりました。

当第1四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)						
品目	売上高		受注高		受注残高	
	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)	金額	前年同 四半期比 (%)
可動間仕切	4,098	122.4	4,436	109.0	4,535	110.3
固定間仕切	1,797	122.6	2,968	154.6	5,477	119.8
トイレブース	1,305	121.5	1,934	106.3	3,759	117.0
移動間仕切	1,273	118.7	1,442	87.3	4,562	107.1
ロー間仕切	146	110.6	156	113.5	97	129.0
その他	286	111.1	290	104.2	433	102.8
合計	8,908	121.2	11,228	113.7	18,866	113.3

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は439億21百万円となり、前事業年度末と比較して8億39百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は293億98百万円となり、前事業年度末と比較して6億1百万円の減少となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産20億97百万円等の減少と、現金及び預金14億13百万円等の増加によるものであります。固定資産は145億22百万円となり、前事業年度末と比較して2億38百万円の減少となりました。これは主に、投資その他の資産に含まれる保険積立金1億98百万円等の減少等によるものであります。

負債の部では、流動負債は55億29百万円となり、前事業年度末と比較して5億69百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等6億81百万円、賞与引当金6億75百万円、買掛金6億17百万円等の減少と、流動負債「その他」に含まれる未払人件費14億30百万円等の増加によるものであります。固定負債は23億48百万円となり、前事業年度末と比較して88百万円の減少となりました。

純資産の部では、純資産の総額は360億43百万円となり、前事業年度末と比較して1億81百万円の減少となりました。これは主に、剰余金の配当5億20百万円の支払と四半期純利益3億36百万円の計上による利益剰余金1億84百万円等の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は82.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年4月27日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,579	16,992
受取手形、売掛金及び契約資産	10,253	8,156
電子記録債権	2,929	2,987
棚卸資産	1,023	1,057
その他	214	205
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,999	29,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,396	11,412
機械装置及び運搬具	7,622	7,634
土地	4,646	4,646
その他	1,621	1,840
減価償却累計額	△13,364	△13,532
有形固定資産合計	11,922	12,000
無形固定資産	420	408
投資その他の資産		
その他	2,425	2,120
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,418	2,114
固定資産合計	14,760	14,522
資産合計	44,760	43,921
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,345	1,728
未払法人税等	732	51
賞与引当金	1,250	575
その他	1,769	3,173
流動負債合計	6,098	5,529
固定負債		
退職給付引当金	1,810	1,822
役員退職慰労引当金	86	—
役員株式給付引当金	209	167
その他	330	358
固定負債合計	2,437	2,348
負債合計	8,535	7,877

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,035	3,035
利益剰余金	32,627	32,442
自己株式	△2,582	△2,582
株主資本合計	36,180	35,995
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45	47
評価・換算差額等合計	45	47
純資産合計	36,225	36,043
負債純資産合計	44,760	43,921

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	7,353	8,908
売上原価	5,065	5,948
売上総利益	2,287	2,960
販売費及び一般管理費	2,347	2,561
営業利益又は営業損失(△)	△60	399
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	4
受取保険金	—	41
受取家賃	6	6
その他	3	4
営業外収益合計	16	57
経常利益又は経常損失(△)	△43	456
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△43	457
法人税、住民税及び事業税	14	16
法人税等調整額	△8	104
法人税等合計	5	121
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48	336

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。